

アナウンスマニュアル

－ 神奈川県内本部運営補助用 －
（作成日：2012/03/31）
（改訂日：2018/03/14）

目次

1	ノック	3 ページ
2	スタメン発表	4 ページ
3	試合開始前	6 ページ
4	1回表のシート紹介	6 ページ
5	1回裏のシート紹介	6 ページ
6	バッターの紹介	7 ページ
	※申告による敬遠四球が発生した場合の放送を含む	
7	選手交代	8 ページ
	① 代打	8 ページ
	② 代走	8 ページ
	③ 守備の交代	8 ページ
	④ ピッチャーの交代	8 ページ
	⑤ ポジション変更	9 ページ
	⑥ 代打、代走の後	9 ページ
	⑦ DHの消滅	10 ページ

8	タイ・ブレイク(無死一、二塁 継続打順)	11 ページ
	① 9回裏終了直後	11 ページ
	② 攻撃ランナー、バッターのアナウンス	11 ページ
	③ 代打、代走の起用	11 ページ
	④ 先頭バッターの紹介	12 ページ
	⑤ 10回表終了後	12 ページ
	⑥ 攻撃ランナー、バッターのアナウンス	12 ページ
	⑦ 代打、代走の起用	12 ページ
	⑧ 先頭バッターの紹介	13 ページ
	⑨ 11回表以降	13 ページ
9	タイ・ブレイク(一死満塁 選択打順)	
	① 9回裏終了直後	14 ページ
	② タイ・ブレイク選択打順申告用紙の提出内容確認	14 ページ
	③ 攻撃ランナー、バッターのアナウンス	14 ページ
	④ 代打、代走の起用	14 ページ
	⑤ 先頭バッターの紹介	15 ページ
	⑥ 10回表終了後	15 ページ
	⑦ 攻撃ランナー、バッターのアナウンス	15 ページ
	⑧ 代打、代走の起用	15 ページ
	⑨ 先頭バッターの紹介	15 ページ
	⑩ 11回表以降	16 ページ
10	試合終了後	17 ページ
11	その他	18 ページ
12	改訂履歴	19 ページ

1 ノック

- ・ 後攻チームが先にノック。ノック開始予定時刻が近づいてきたら、放送する。

「（ 後攻チーム名 ）、ノックの準備をしてください。」

- ・ ノック開始予定時刻になったら、放送する。

「（ 後攻チーム名 ）、ノックにお入りください。ノック時間は（ ）分間です。」

- ・ ボール回し(または、最初のノックの打球)と同時に、時間計測。
- ・ ノック時間は通常7分間のため、残り2分になったタイミングで、放送する。
ノック時間が5分間の場合は、残り1分になったタイミングで、放送する。

「（ 後攻チーム名 ）、ノック時間、あと（ ）分です。」

- ・ 後攻チームのノック終了後、先攻チームも同様にノックに入る。

「（ 先攻チーム名 ）、ノックにお入りください。ノック時間は（ ）分間です。」

「（ 先攻チーム名 ）、ノック時間、あと（ ）分です。」

- ・ 規定のノック時間を過ぎてもノックを行っている場合は、ノック時間が終了したことを放送する。

「（ チーム名 ）、ノック時間は終了いたしました。」

2 スタメン発表

- ・ ノックがある時は、後ノック(先攻チームのノック)中に行い、 ノック終了2分前のアナウンスを行う前までに、読み上げる。
ノックがない時は、スコアボードの準備が出来次第、行う。
- ・ 選手名に『君』はつけない。 審判は、敬称『さん、氏』で呼ばない。
チーム内に同姓選手が複数所属している場合は、名前まで言う。(繰り返した二度目は姓のみ言う)
- ・ 後ノック(先攻チームのノック)が始まったら、両チームのスターティングメンバーと審判員を放送する。

「 お待たせしております。(大会名)、本日の()試合、(先攻チーム名)対(後攻チーム名)の試合に先立ちまして、両チームのスターティングメンバー、並びに審判をお知らせいたします。」

「 先攻は()塁側、(先攻チーム名)」

「 1番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 2番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 3番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 4番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 5番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 6番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 7番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 8番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 9番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」

DH制を使用している場合

「 (先攻チーム名)のピッチャーは、(選手名)。ピッチャー、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」

「 対しまして、後攻は()塁側、(後攻チーム名)」

「 1番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 2番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 3番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 4番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 5番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 6番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 7番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 8番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」
 「 9番、(ポジション)、(選手名)。(ポジション)、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」

DH制を使用している場合

「 (後攻チーム名)のピッチャーは、(選手名)。ピッチャー、(選手名)。(出身校)。背番号()。 」

「 なお、第 () 試合の審判は、球審、(球審名)。球審、(球審名)。 」
「 塁審、一塁、(一塁審判名)。一塁、(一塁審判名)。 」
「 二塁、(二塁審判名)。二塁、(二塁審判名)。 」
「 三塁、(三塁審判名)。三塁、(三塁審判名)。 」
「 以上、四氏により行われます。試合開始まで、今しばらくお待ちください。 」

- ・ ポジションと名称は、以下を参照。

1	:	ピッチャー
2	:	キャッチャー
3	:	ファースト
4	:	セカンド
5	:	サード
6	:	ショート
7	:	レフト
8	:	センター
9	:	ライト
DH	:	指名打者
P	:	ピッチャー

3 試合開始前

- ・ 両チームが試合開始前の整列に向かうのにあわせて、試合開始前の放送を行う。

「 お待たせいたしました。（先攻チーム名）対（後攻チーム名）、まもなく試合開始でございます。」

4 1回表のシート紹介

- ・ 投手がマウンドで投球練習を始めたらずぐに、シート紹介を行う。

「 1回の表、守備につきます（後攻チーム名）。」
「 バッテリーは、ピッチャー、（選手名）。キャッチャー、（選手名）。」
「 内野は、ファースト、（選手名）。セカンド、（選手名）。サード、（選手名）。ショート、（選手名）。」
「 外野は、レフト、（選手名）。センター、（選手名）。ライト、（選手名）。」
「 なお、第（ ）試合の審判は、球審、（球審名）。」
「 塁審、一塁、（一塁審判名）。」
「 二塁、（二塁審判名）。」
「 三塁、（三塁審判名）。」
「 以上、四氏でございます。」

5 1回裏のシート紹介

- ・ 投手がマウンドで投球練習を始めたらずぐに、シート紹介を行う。

「 1回の裏、守備につきます（先攻チーム名）。」
「 バッテリーは、ピッチャー、（選手名）。キャッチャー、（選手名）。」
「 内野は、ファースト、（選手名）。セカンド、（選手名）。サード、（選手名）。ショート、（選手名）。」
「 外野は、レフト、（選手名）。センター、（選手名）。ライト、（選手名）。」

6 バッターの紹介

- 各イニングのトップバッターの紹介は、投手が規定の投球練習を終え、キャッチャーがセカンド送球をしたら放送する。

「 () 回の表(裏)、 (チーム名) の攻撃は、
() 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」

- 各イニングのトップバッターがこの試合2打席目以降の場合は、出身校と背番号は省略する。

「 () 回の表(裏)、 (チーム名) の攻撃は、
() 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (ポジション) 、 (選手名) 。 」

- トップバッター以降の打者は、バッターが打席に向かったら放送する。
バッターの紹介が遅れて、ピッチャーが投球動作に入ってしまった場合は放送を控え、次の投球までの間に放送する。

この試合初めての打席の場合

「 () 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」

2打席目以降の場合

「 () 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 」

- 申告による敬遠四球を確認した場合、以下のとおり放送する。

「 (選手名) 選手は、申告制敬遠により出塁となります。 」

7 選手交代

① 代打

「 () 番、 (選手名1) に代わりまして、 (選手名2) 。
 バッターは、 (選手名2) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」

② 代走

「 (ランナーの位置) 、 (選手名1) に代わりまして、 (選手名2) 。
 (ランナーの位置) は、 (選手名2) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」

- ・ ランナーの位置は、 以下を参照。

一塁 : ファーストランナー
 二塁 : セカンドランナー
 三塁 : サードランナー

③ 守備の交代

「 (チーム名) 、 選手の交代をお知らせいたします。
 (ポジション1) 、 (選手名1) に代わりまして、 (選手名2) 。
 () 番、 (ポジション) 、 (選手名2) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」

④ ピッチャーの交代

- ・ DH制を使用している場合

「 (チーム名) 、 ピッチャーの交代をお知らせいたします。
 ピッチャー、 (選手名1) に代わりまして、 (選手名2) 。
 ピッチャー、 (選手名2) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」

- ・ DH制を使用していない場合は、『③守備の交代』と同じ。

⑤ ポジション変更

「 (チーム名) 、 シートの変更をお知らせいたします。
 (ポジション1) の (選手名1) が (ポジション2) 。
 (ポジション2) の (選手名2) が (ポジション1) 。
 () 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。
 () 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。
 以上の様に、交代いたします。 」

打順が上位の選手から、放送する

- ・ ピッチャーの変更があった場合は「誰がピッチャーになるのか」を最初に放送する。
- ・ 3人以上の選手がポジション変更、または交代する場合は、順繰りに選手を紹介する。

⑥ 代打、代走の後

- ・ 代打、代走の後にそのまま守備につく場合

「 (チーム名) 、 ただいまの回に代打(代走)いたしました (選手名) 、そのまま (ポジション) に入ります。 」
 「 () 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」

- ・ 代打、代走の後、選手交代

「 (チーム名) 、 ただいまの回に代打(代走)いたしました (選手名1) に代わりまして、
 (選手名2) が (ポジション) に入ります。 () 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」

- ・ 代打、代走の後、選手交代 (複数)

「 (チーム名) 、 ただいまの回に代打(代走)いたしました (選手名1) に代わりまして、(選手名2) が入り (ポジション1) 。
 同じく、代打(代走)いたしました (選手名3) に代わりまして、(選手名4) が入り (ポジション2) 。
 () 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」
 「 () 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」
 以上の様に、交代いたします。 」

打順が上位の選手から、放送する。

- ・ 代打、代走の後、選手交代およびポジション交代

「 (チーム名) 、 ただいまの回に代打(代走)いたしました (選手名1) に代わりまして、(選手名2) が入り (ポジション1) 。
 (ポジション1) の (選手名3) が (ポジション2) にまわります。
 () 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」
 「 () 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。 背番号 () 。 」
 以上の様に、交代いたします。 」

打順が上位の選手から、放送する。
 出身校、背番号は、新しく出場する選手のみ、読み上げる。

⑦ DHの消滅

- ・ DHが消滅したこと自体は、アナウンスをしない。

- ・ DHとして出場していた選手が投手に入る場合

「 (チーム名) 、シートの変更をお知らせいたします。
指名打者 の (選手名) がピッチャー にまわります。
() 番、ピッチャー 、 (選手名) 。 」

- ・ DH以外で出場していた選手が投手に入る場合

「 (チーム名) 、シートの変更をお知らせいたします。
(ポジション) の (選手名) がピッチャー にまわります。
() 番、ピッチャー 、 (選手名) 。 」

- ・ DHとして出場していた選手が投手以外の守備位置につき、ピッチャーは交代しない場合

「 (チーム名) 、シートの変更をお知らせいたします。
指名打者 の (選手名1) が (ポジション1) にまわり、
(ポジション1) の (選手名2) に代わりまして、ピッチャー に (選手名3) がまわります。
() 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。背番号 () 。 」
() 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。背番号 () 。 」
以上のように、交代いたします。 」

打順が上位の選手から、放送する。

- ・ DHとして出場していた選手が投手以外の守備位置につき、ピッチャーが交代する場合

「 (チーム名) 、シートの変更をお知らせいたします。
指名打者 の (選手名1) が (ポジション1) にまわり、
(ポジション1) の (選手名2) に代わりまして、ピッチャー に (選手名3) が入ります。
() 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。背番号 () 。 」
() 番、 (ポジション) 、 (選手名) 。 (出身校) 。背番号 () 。 」
以上のように、交代いたします。 」

打順が上位の選手から、放送する。

8 タイ・ブレイク(無死一、二塁 継続打順)

※以下は、2018年からの【無死一、二塁 継続打順】でのアナウンス内容。

① 9回裏終了直後

「ご観戦のお客様にお知らせいたします。
この試合は、9回を終了して同点のため、大会特別規約によりまして、タイ・ブレイクを行います。
タイ・ブレイクは、ノーアウト一塁二塁から攻撃を開始し、前のイニングから打順を継続いたします。」

- ・ 9回裏までの交代処理を行う。
 - └ 9回裏に代打、代走があった場合
 - └ 10回表に守備交代がある場合

② 攻撃側(先攻チーム)のランナー、バッターのアナウンス

- ・ 前のイニングから打順を継続するため、前のイニングの最後のバッターの次のバッターが先頭バッター。(通常通り)
- ・ バッターの2つ前の打順の選手が、セカンドランナー。
- ・ バッターの1つ前の打順の選手が、ファーストランナー。

- ・ 守備側(後攻チーム)のチームがポジションにつき始めたら、攻撃側(先攻チーム)のランナー、バッターを放送する。【1回目】

「(先攻チーム)、セカンドランナー、(選手名)、背番号()、ファーストランナー、(選手名)、背番号()、
バッターは、(選手名)、背番号()。

- ・ 攻撃側(先攻チーム)のランナー2名が塁についたら、球審・塁審との確認の意味で、再度ランナーとバッターを放送する。【2回目】

「(先攻チーム)、セカンドランナー、(選手名)、背番号()、ファーストランナー、(選手名)、背番号()、
バッターは、(選手名)、背番号()。

- ・ 球審、塁審は、アナウンスにあわせてランナーとバッターの背番号を確認する。
- ・ 代打、代走は、アナウンスが終了(審判が背番号を確認)するまで、起用することはできない。

③ 代打、代走の起用

- ・ 代打、代走がある場合は、攻撃側の監督が球審につげる。
- ・ 代打、代走のアナウンスを行う。

④ 先頭バッターの紹介

「 10回の表、（ 先攻チーム ） の攻撃は、（ ） 番、（ ポジション ） 、（ 選手名 ） 。 背番号（ ） 。 」

- ・ 代打が起用されている場合

「 10回の表、（ 先攻チーム ） の攻撃は、（ ） 番、（ 選手名1 ） に代わりまして、（ 選手名2 ） 。
バッターは、（ 選手名2 ） 。（ 出身校 ） 。 背番号（ ） 。 」

⑤ 10回表終了後

- ・ 10回表までの交代処理を行う。
 - ↳ 10回表に代打、代走があった場合
 - ↳ 10回裏に守備交代がある場合

⑥ 攻撃側(後攻チーム)のランナー、バッターのアナウンス

- ・ 前のイニングから打順を継続するため、前のイニングの最後のバッターの次のバッターが先頭バッター。(通常通り)
- ・ バッターの2つ前の打順の選手が、セカンドランナー。
- ・ バッターの1つ前の打順の選手が、ファーストランナー。

- ・ 守備側(先攻チーム)のチームがポジションにつき始めたら、攻撃側(後攻チーム)のランナー、バッターを放送する。【1回目】

「（ 後攻チーム ） 、セカンドランナー、（ 選手名 ） 、 背番号（ ） 、ファーストランナー、（ 選手名 ） 、 背番号（ ） 、
バッターは、（ 選手名 ） 、 背番号（ ） 。

- ・ 攻撃側(後攻チーム)のランナー2名が塁についたら、球審・塁審との確認の意味で、再度ランナーとバッターを放送する。【2回目】

「（ 後攻チーム ） 、セカンドランナー、（ 選手名 ） 、 背番号（ ） 、ファーストランナー、（ 選手名 ） 、 背番号（ ） 、
バッターは、（ 選手名 ） 、 背番号（ ） 。

- ・ 球審、塁審は、アナウンスにあわせてランナーとバッターの背番号を確認する。
- ・ 代打、代走は、アナウンスが終了(審判が背番号を確認)するまで、起用することはできない。

⑦ 代打、代走の起用

- ・ 代打、代走がある場合は、攻撃側の監督が球審につげる。
- ・ 代打、代走のアナウンスを行う。

⑧ 先頭バッターの紹介

「 10回の裏、（ 後攻チーム ） の攻撃は、（ ） 番、（ ポジション ） 、（ 選手名 ） 。 背番号（ ） 。 」

- ・ 代打が起用されている場合

「 10回の裏、（ 後攻チーム ） の攻撃は、（ ） 番、（ 選手名1 ） に代わりまして、（ 選手名2 ） 。
バッターは、（ 選手名2 ） 。 （ 出身校 ） 。 背番号（ ） 。 」

⑨ 11回表以降

- ・ 前のイニングの最後のバッターの次のバッターが、先頭バッターとなる。(通常通り)
- ・ 代打、代走後の対応
- ・ 守備交代の対応
- ・ 攻撃側のランナー、バッターのアナウンス (② または ⑥)
- ・ 代打、代走の起用 (③ または ⑦)
- ・ 先頭バッターの紹介 (④ または ⑧)

9 タイ・ブレイク(一死満塁 選択打順)

※以下は、2017年までの【一死満塁 選択打順】でのアナウンス内容。(参考資料として記載)

① 9回裏終了直後

「 ご観戦のお客様にお知らせいたします。
この試合は、9回を終了して同点のため、大会特別規約によりまして、タイ・ブレイクを行います。
タイ・ブレイクは、ワンアウト満塁で、10回はチームが選択した打順からの攻撃となり、11回以降は継続打順からの攻撃となります。 」

- ・ 9回裏までの交代処理を行う。
 - ↳ 9回裏に代打、代走があった場合
 - ↳ 10回表に守備交代がある場合

② タイ・ブレイク選択打順申告用紙の提出内容確認

- ・ 両チームの監督は、タイ・ブレイク選択打順申告用紙を速やかに球審に提出する。
- ・ 球審は、タイ・ブレイク選択打順申告用紙をアナウンスに渡す。

「 先攻の (先攻チーム) は、 () 番から、
後攻の (後攻チーム) は、 () 番からの攻撃となります。 」

③ 攻撃ランナー、バッターのアナウンス

- ・ タイ・ブレイク選択打順申告用紙に記載された選手が、バッター。
バッターの3つ前の打順の選手が、サードランナー。
バッターの2つ前の打順の選手が、セカンドランナー。
バッターの1つ前の打順の選手が、ファーストランナー。

「 (先攻チーム) 、サードランナー、 (選手名) 、背番号 () 、セカンドランナー、 (選手名) 、背番号 () 、
ファーストランナー、 (選手名) 、背番号 () 、バッターは、 (選手名) 、背番号 () 。

- ・ 球審、塁審は、アナウンスにあわせてランナーとバッターの背番号を確認する。
- ・ 代打、代走は、アナウンスが終了(審判が背番号を確認)するまで、起用することはできない。

④ 代打、代走の起用

- ・ 代打、代走がある場合は、攻撃側の監督が球審につげる。
- ・ 代打、代走のアナウンスを行う。

⑤ 先頭バッターの紹介

「 10回の表、（ 先攻チーム ） の攻撃は、（ ） 番、（ ポジション ） 、（ 選手名 ） 。 背番号（ ） 。 」

- ・ 代打が起用されている場合

「 10回の表、（ 先攻チーム ） の攻撃は、（ ） 番、（ 選手名1 ） に代わりまして、（ 選手名2 ） 。
バッターは、（ 選手名2 ） 。（ 出身校 ） 。 背番号（ ） 。 」

⑥ 10回表終了後

- ・ 10回表までの交代処理を行う。
 - ↳ 10回表に代打、代走があった場合
 - ↳ 10回裏に守備交代がある場合

⑦ 攻撃ランナー、バッターのアナウンス

- ・ タイ・ブレイク選択打順申告用紙に記載された選手が、バッター。
バッターの3つ前の打順の選手が、サードランナー。
バッターの2つ前の打順の選手が、セカンドランナー。
バッターの1つ前の打順の選手が、ファーストランナー。

「 （ 後攻チーム ） 、サードランナー、（ 選手名 ） 、 背番号（ ） 、 セカンドランナー、（ 選手名 ） 、 背番号（ ） 、
ファーストランナー、（ 選手名 ） 、 背番号（ ） 、 バッターは、（ 選手名 ） 、 背番号（ ） 。

- ・ 球審、塁審は、アナウンスにあわせてランナーとバッターの背番号を確認する。
- ・ 代打、代走は、アナウンスが終了（審判が背番号を確認）するまで、起用することはできない。

⑧ 代打、代走の起用

- ・ 代打、代走がある場合は、攻撃側の監督が球審につげる。
- ・ 代打、代走のアナウンスを行う。

⑨ 先頭バッターの紹介

「 10回の裏、（ 後攻チーム ） の攻撃は、（ ） 番、（ ポジション ） 、（ 選手名 ） 。 背番号（ ） 。 」

- ・ 代打が起用されている場合

「 10回の裏、（ 後攻チーム ） の攻撃は、（ ） 番、（ 選手名1 ） に代わりまして、（ 選手名2 ） 。
バッターは、（ 選手名2 ） 。（ 出身校 ） 。 背番号（ ） 。 」

⑩ 11回表以降

- ・ タイ・ブレイクが2イニング以降に入った場合は、前のイニングの最後のバッターの次のバッターが、先頭バッターとなる。(通常通り)
- ・ 代打、代走後の対応
- ・ 守備交代の対応
- ・ 攻撃ランナー、バッターのアナウンス (③ または ⑦)
- ・ 代打、代走の起用 (④ または ⑧)
- ・ 先頭バッターの紹介 (⑤ または ⑨)

10 試合終了後

- ・ 試合終了のサイレンの後(両チームが試合開始前の整列を終えた後)
「 試合終了でございます。ご覧いただきましたように、本日の第 () 試合、(勝利チーム名) 対 (敗戦チーム名) は (勝利チーム得点数) 対 (敗戦チーム得点数) をもちまして、(勝利チーム名) が勝ちました。 」
- ・ 引き分けの場合
「 試合終了でございます。ご覧いただきましたように、本日の第 () 試合、(先攻チーム名) 対 (後攻チーム名) は (得点数) 対 (得点数) をもちまして、引き分けといたします。 」
- ・ 次試合の案内
「 お客様にご案内申し上げます。本日の第 () 試合、(先攻チーム名) 対 (後攻チーム名) は () 時 () 分、() 時 () 分 試合開始の予定でございます。試合開始まで、今しばらくお待ちくださいませ。 」
- ・ 翌日の案内
「 なお、明日 () 時 () 分により、() 回戦 第 () 試合、(一塁側チーム名) 対 (三塁側チーム名) の試合を予定しております。本日は最後までご観戦くださりまして、ありがとうございました。お帰りの際は、落とし物、お忘れ物のないよう、今一度お確かめくださいませ。本日のご来場、誠にありがとうございました。 」

11 その他

・ 始球式

「ただいまより、試合開始に先立ちまして、（氏名）による始球式を行います。」

・ 選手の怪我による中断

「（チーム名）（選手名）選手、怪我の治療のため、しばらくお待ちください。」

・ 雨天による中断

「ご覧のような天候状態のため、試合を一時中断させていただきます。今しばらくお待ちくださいませ。」

「ただいまからグラウンド整備をいたしますので、今しばらくお待ちくださいませ。」

「大変長らくお待たせしております。ただいま、グラウンド整備を行っております。グラウンド整備が済み次第、試合を再開いたします。今しばらくお待ちくださいませ。」

・ 試合再開

「大変長らくお待たせいたしました。ただいまから試合を再開いたします。」

・ 試合中止

「ご覧のような天候状態のため、本日の試合は中止とさせていただきます。」

・ ノーゲームの時

「ご覧のような天候状態のため、試合続行が不可能となりましたので、この試合は大会規定によりまして、（ ）回ノーゲームといたします。」

・ 雨天コールドゲームの時

「ご覧のような天候状態のため、試合続行が不可能となりましたので、この試合は大会規定によりまして、（ ）回コールドゲームといたします。本日の第（ ）試合、（勝利チーム名）対（敗戦チーム名）は（勝利チーム得点数）対（敗戦チーム得点数）をもちまして、（勝利チーム名）が勝ちました。」

・ 試合終了の事前通告

「大会規定により、（ ）回をもちまして、最終回とさせていただきます。」

「試合時間が（ ）時間（ ）分を超えましたので、大会規定により、この回をもちまして最終回とさせていただきます。（試合終了といたします。）」

12 改訂履歴

- ・ **2018年03月14日改訂内容**
 - ① タイ・ブレイクの方式を変更(一死満塁選択打順 → 無死一塁、二塁継続打順)
 - ② 申告による敬遠四球を確認した場合を追記